

# 2026年3月期 決算短信補足資料

2026/5/14

オカダアイヨン株式会社（東証プライム 6294）

# 01

## 業績サマリー (26/3期)

売上高

26,991百万円 (前年同期比 +1.5%)

営業利益

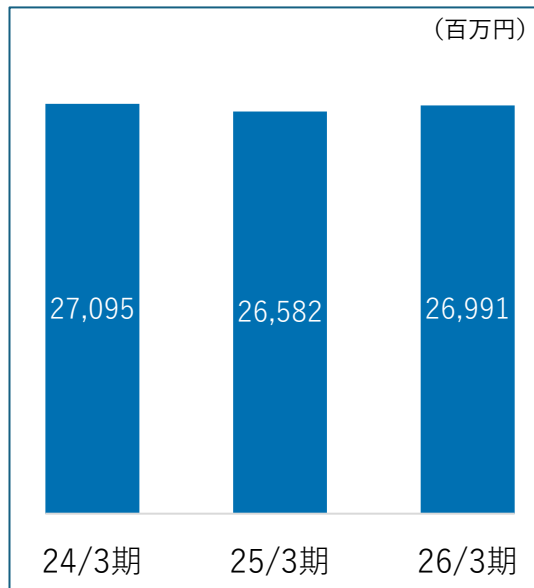
2,261百万円 (前年同期比 ▲0.8%)

経常利益

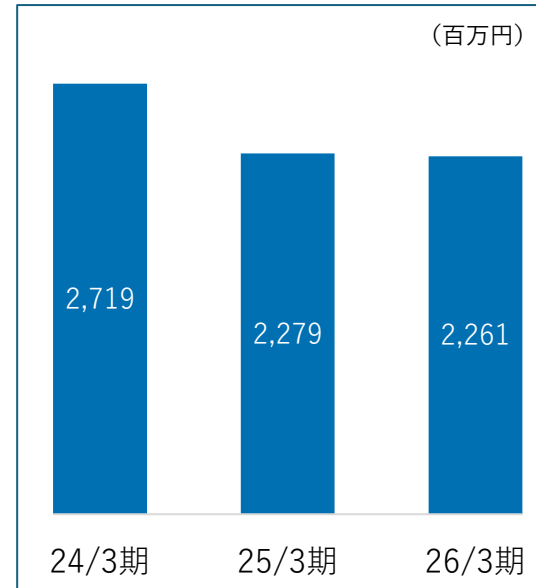
2,343百万円 (前年同期比 +4.7%)

当期純利益

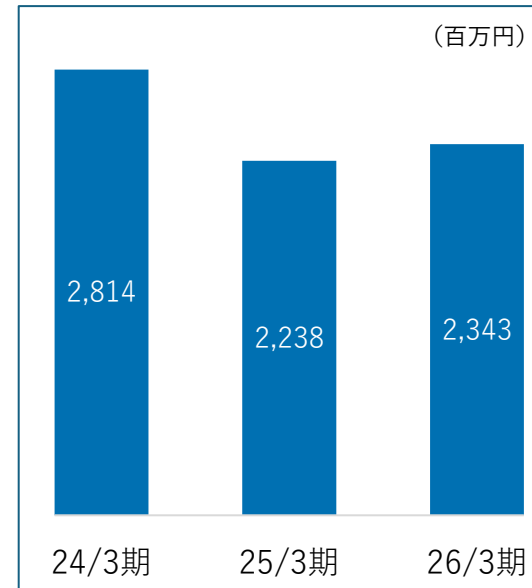
1,491百万円 (前年同期比 +1.1%)



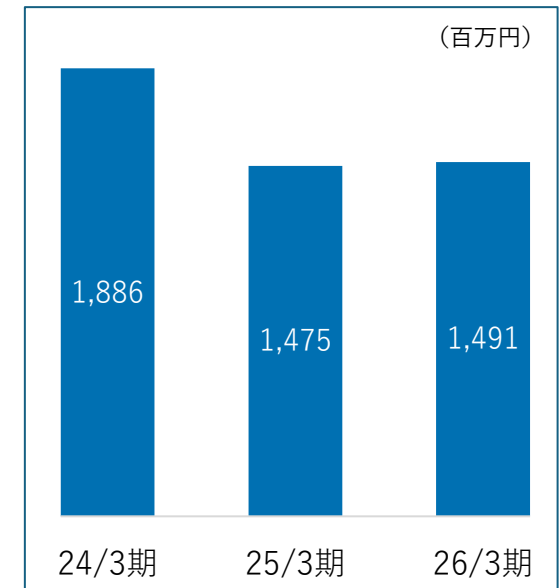
【売上高】



【営業利益】



【経常利益】



【当期純利益】

# 01

## 業績（26/3期）及び通期予想

● 売上は前年同期比で増収／利益は、国内では販売価格見直しにより増益となったものの、海外、特に北米でのレンタル機評価減や関税影響によるコスト増を吸収できず、営業減益／一方、経常利益および当期純利益は増益を確保

(百万円)

	25/3期 通期実績	26/3期 通期実績	26/3期		27/3期 通期予想	27/3期	
			前年同期比 増減(額)	前年同期比 増減(%)		前年同期比 増減(額)	前年同期比 増減(%)
売上高	26,582	26,991	408	1.5	28,500	1,508	5.6
売上総利益	7,858	7,992	133	1.7	—	—	—
販売費及び一般管理費	5,579	5,731	151	2.7	—	—	—
営業利益	2,279	2,261	▲17	▲0.8	2,500	238	10.6
経常利益	2,238	2,343	105	4.7	2,500	156	6.7
当期純利益(当社株主帰属)	1,475	1,491	16	1.1	1,700	208	14.0

為替平均使用レート

ドル： 153円  
ユーロ：164円

ドル： 150円  
ユーロ：171円

ドル： 150円  
ユーロ：170円

## 01

## 「Onyx」の開示について

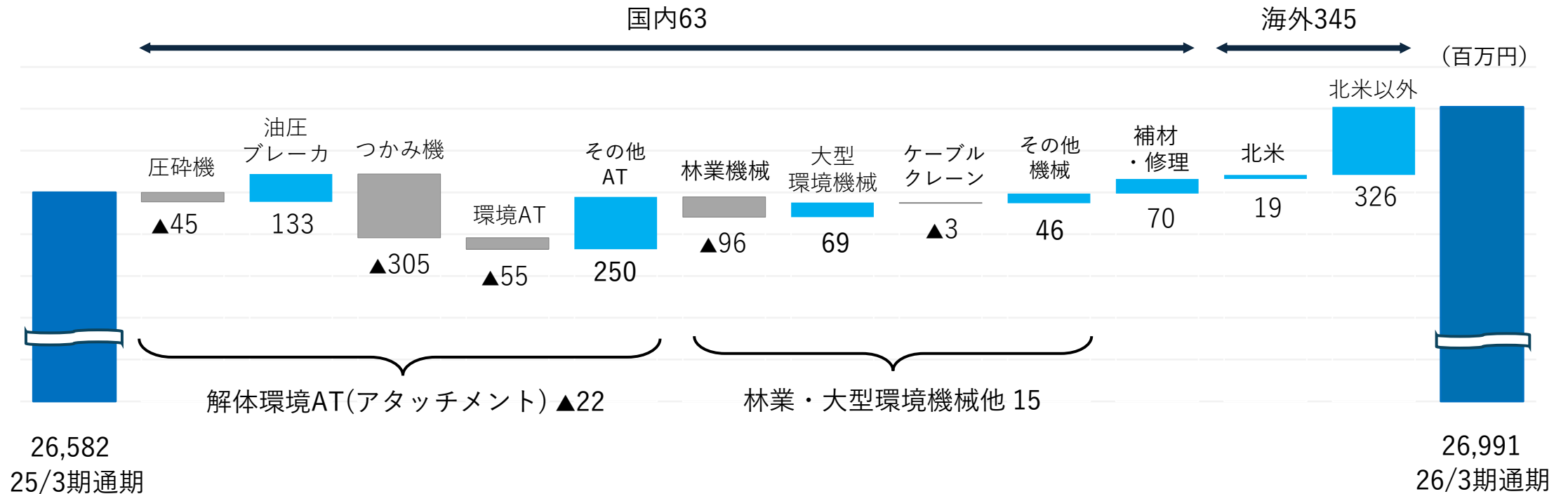
- 本決算とあわせて、新中期経営計画「Onyx（オニキス）」（FY2026–FY2028）を開示
- 本資料は、従来どおり業績補足を中心に構成



# 02

## 売上高増減要因 (26/3期)

- 国内は、油圧ブレーカや圧砕機のうち鉄骨カッターが底堅い需要を背景に伸長した一方、人手不足や建設費高騰の影響から圧砕機のうち大割機や小割機、またつかみ機、林業機械が減少／アフターサービスは、修理が堅調に推移した
- 海外は、北米でレンタル在庫調整の影響が残る中でも概ね横ばいを確保／欧州は需要回復を背景に圧砕機が伸長し、アジアも販売拡大が寄与し増収となった



# 02

## 機種別売上推移 (26/3期)

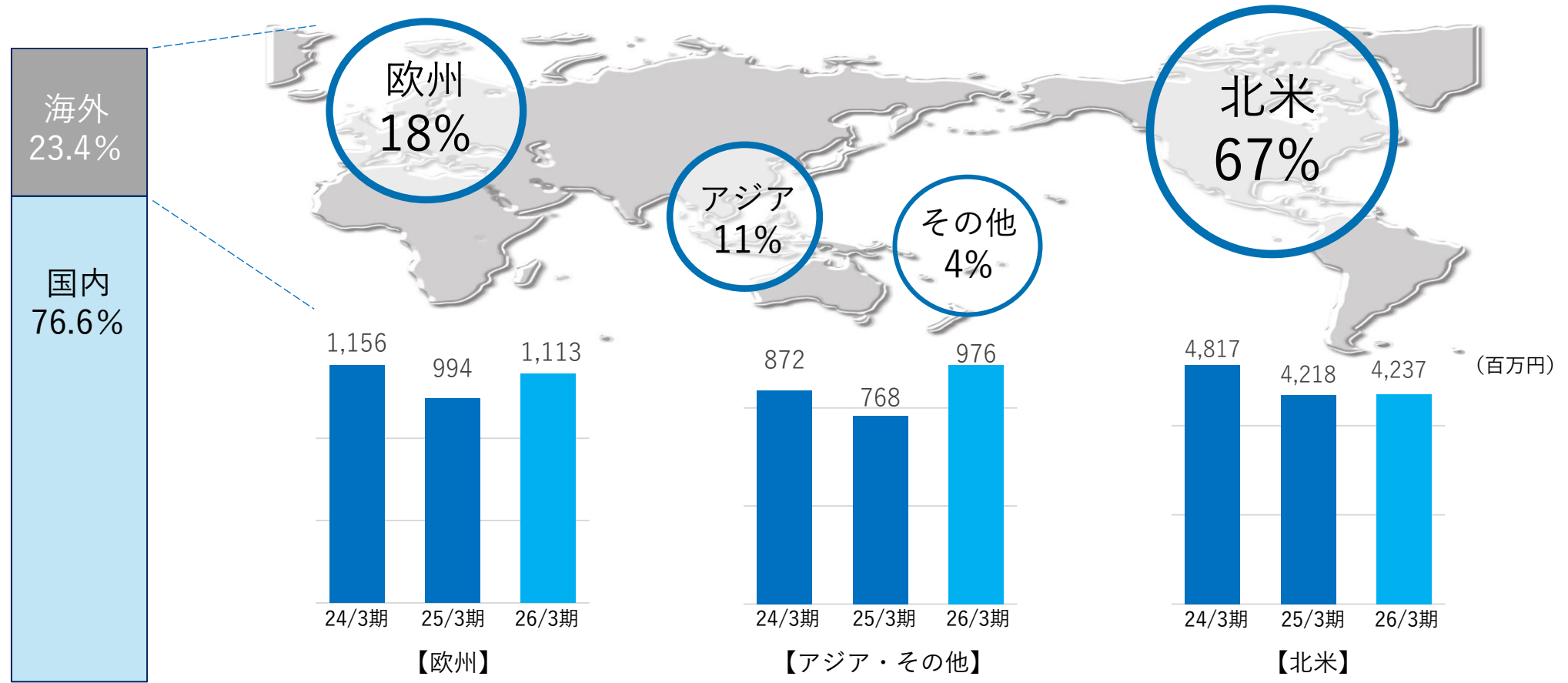
(百万円)

		24/3期 通期	25/3期 通期	26/3期 通期	前年同期比		前々年同期比	
					金額	増減 (%)	増減 (%)	
国内	解体環境 アタッチメント	圧碎機	8,509	9,529	9,483	▲ 45	▲ 0.5	11.4
		油圧ブレーカ	942	797	931	133	16.8	▲ 1.2
		つかみ機	1,573	1,609	1,303	▲ 305	▲ 19.0	▲ 17.2
		環境アタッチメント	533	525	470	▲ 55	▲ 10.5	▲ 11.8
		その他アタッチメント	1,195	1,083	1,333	250	23.1	11.5
		計	12,754	13,545	13,522	▲ 22	▲ 0.2	6.0
	環境機械・大型 林業機械	林業機械	1,915	1,799	1,702	▲ 96	▲ 5.4	▲ 11.1
		大型環境機械	625	622	691	69	11.1	10.6
		ケーブルクレーン	1,239	1,305	1,302	▲ 3	▲ 0.3	5.0
		その他機械	438	119	165	46	38.8	▲ 62.3
		計	4,219	3,846	3,861	15	0.4	▲ 8.5
	デジタル サービス	補材	2,114	2,039	2,026	▲ 12	▲ 0.6	▲ 4.2
		修理	1,159	1,169	1,253	83	7.1	8.0
		計	3,274	3,209	3,279	70	2.2	0.2
国内セグメント計		20,249	20,601	20,664	63	0.3	2.1	
海外	北米地域	4,817	4,218	4,237	19	0.5	▲ 12.0	
	欧州地域	1,156	994	1,113	118	11.9	▲ 3.7	
	アジア地域 (中国含まず)	583	490	688	197	40.3	17.9	
	その他	288	278	287	9	3.4	▲ 0.4	
海外セグメント計		6,846	5,981	6,326	345	5.8	▲ 7.6	
連結計		27,095	26,582	26,991	408	1.5	▲ 0.4	

# 02

## 海外 地域別売上構成 (26/3期)

● 欧州では、一昨年後半からの需要減速影響は落ち着き、圧碎機販売の伸長により増収／アジアでは、インド、タイ、台湾等で販売が拡大し増収／北米では、在庫調整影響の緩和が進み、商製品販売の動きに差はあるものの、全体では微増収を確保した

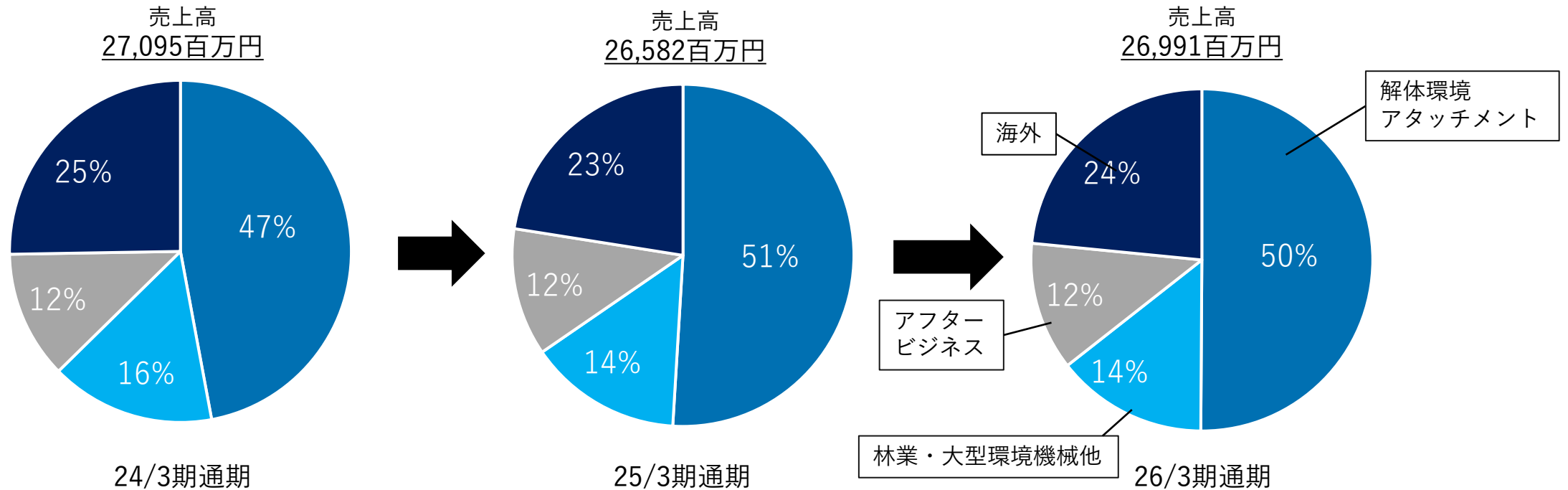


# 02

## セグメント・事業別 売上比率推移 (26/3期)

● つかみ機等の減収を背景に解体環境アタッチメントの構成比は前年同期比低下したが、海外の増収により海外比率は上昇し、林業・大型環境機械他は概ね横ばいで推移した

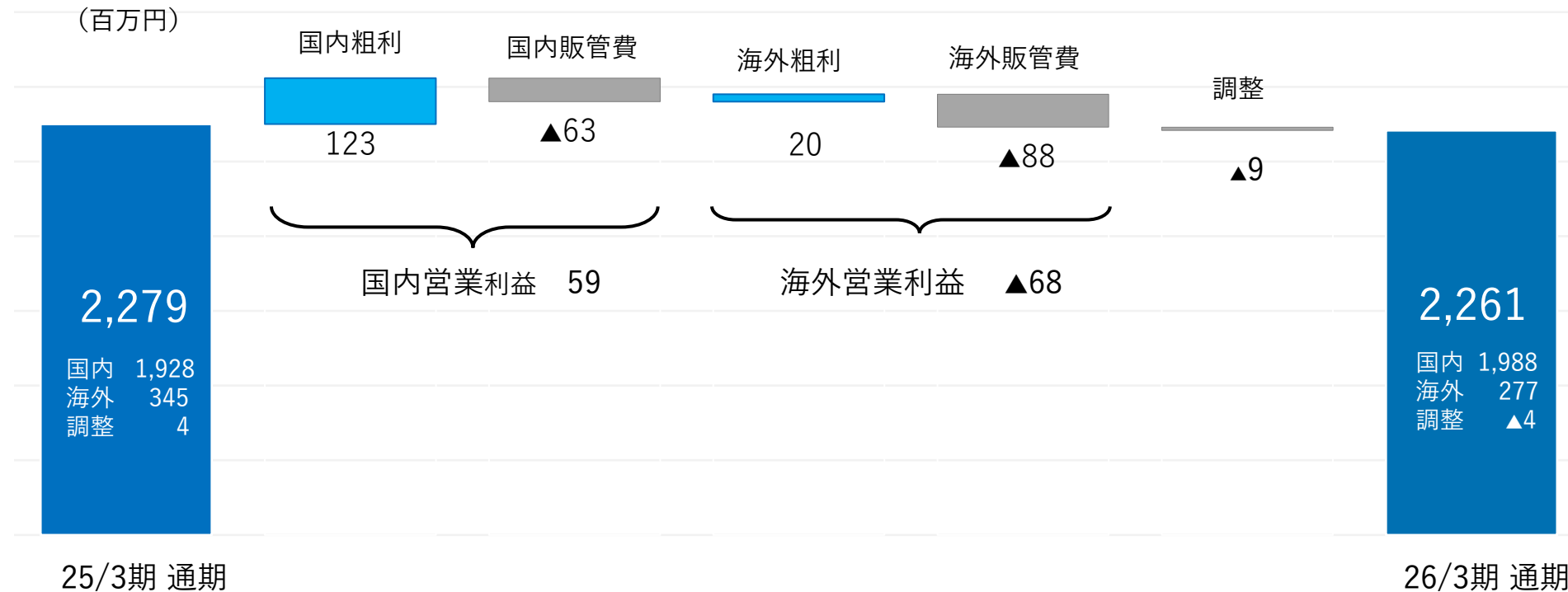
※各セグメント明細は P.6 機種別売上推移参照



# 02

## 営業利益増減（26/3期）

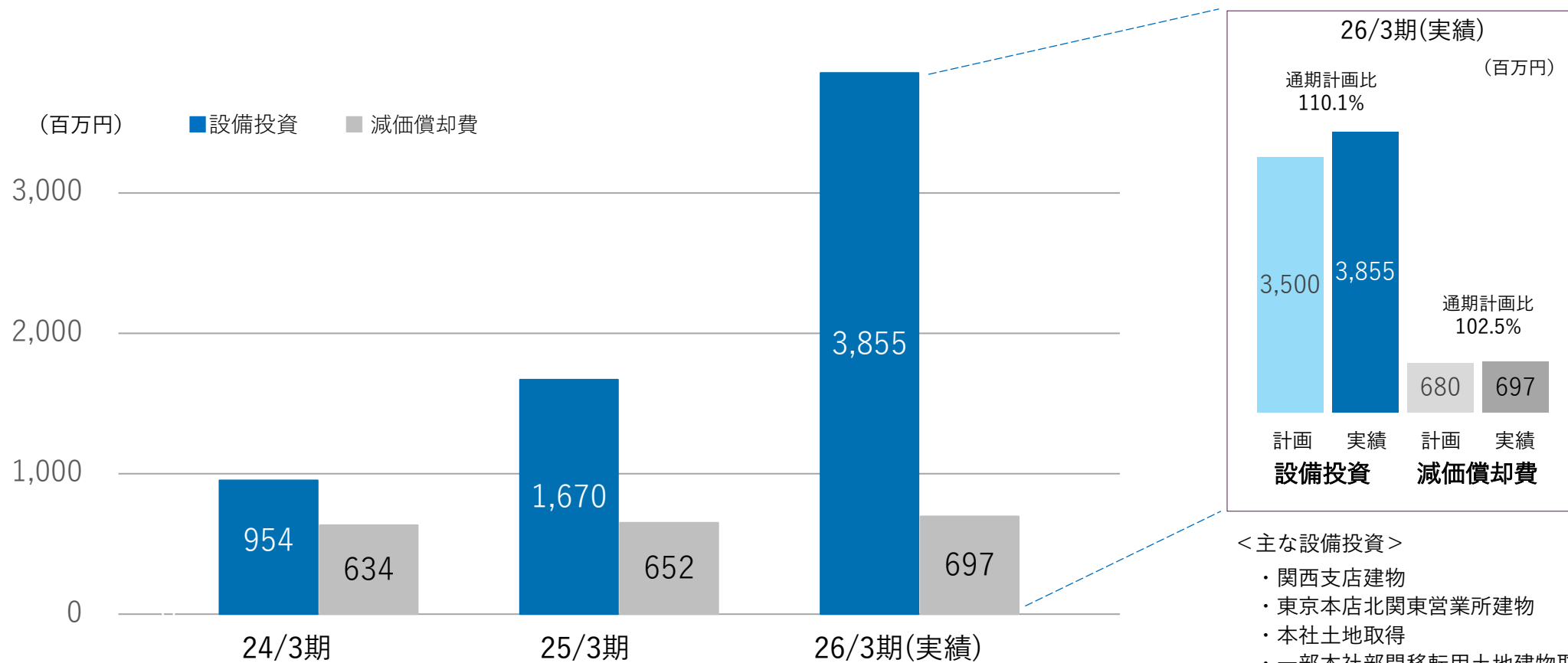
- 国内は、販売価格の見直しによる採算改善等により増益
- 海外は、特に北米地域におけるレンタル機の評価減や関税影響によるコスト増等により減益



# 03

## 設備投資・減価償却費実績

- 26/3期も中長期的に需要増が見込まれる都心部の店舗拡張に注力し、関西支店移転新設、東京本店北関東営業所新設について計画どおり完了した／本社土地取得および一部本社部門移転用土地建物取得についても計画どおり完了した

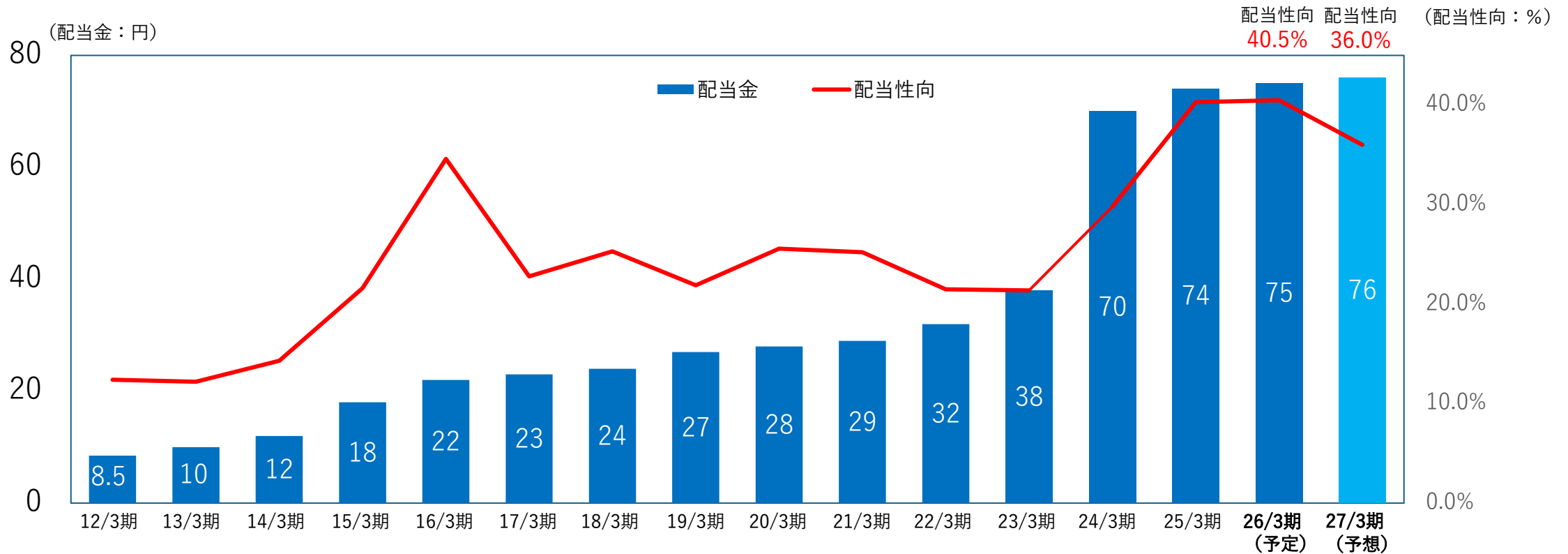


# 03

## 株主還元：配当実績と計画

配当方針：事業安定成長のもと、①累進的配当 ②配当性向30%以上 を目標とする

- 26/3期は、前期比1円増配の年間75円の配当を予定
- 27/3期は、前期比1円増配の年間76円の配当を予想（17年連続増配）／中間配当を実施予定



本資料に掲載されている計画、見通しに関する内容については、  
当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に  
基づき判断した予想であり、リスクや不確定要素を含んでいます  
従いまして、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約、あるいは  
保証するものではありません



オカダアイヨン

お問い合わせ



オカダアイヨン株式会社  
IR・広報チーム



[soumu@aiyon.co.jp](mailto:soumu@aiyon.co.jp)



<https://okadaaiyon.com>